

JACTFLシンポジウム2025
2025.3.9

オンライン国際協働学習を通じた 複言語・複文化教育の実践と学習効果の分析

金 銀珠 (北海道情報大学)
サイモン ソーラ (北海道情報大学)
広奥 暢 (北海道情報大学)

1. 研究背景と目的 ～研究背景～

- **グローバル化**の進展により、**複言語・複文化能力の重要性**が増している(コスト他 2011)。
- しかし、**日本の大学教育**では**単一言語・単一文化**を前提とした学習が依然として中心。
→異文化間コミュニケーション能力の育成が十分に進んでいない。
- 多文化環境への適応力や**国際的視野を備えた人材を育成**するには、以下の2点が必要
 - **異文化理解を深める教育プログラム**の導入
 - **多言語・多文化に触れる機会**の拡充

1. 研究背景と目的 ～研究背景～

一方、多文化社会としてのオーストラリアは、

- 異なる文化的背景を持つ人々と交流する機会が多い
- 大学には多様なルーツを持つ学生が在籍し、異文化理解が自然に深まる
- 異文化間コミュニケーションの経験を積みやすい

→ 複言語・複文化教育の実践に適した環境

1. 研究背景と目的 ～研究背景～

さらに近年では、

オンライン教育の発展により、地理的な制約を超えた国際協働学習が可能となり、その教育的効果が注目されている。

(Guth & Rubin 2015)

1. 研究背景と目的 ～研究目的～

このような背景を踏まえ、

本研究では、日本とオーストラリアの大学生を対象に、オンライン国際協働学習を通じた複言語・複文化教育を実践し、その学習効果を検証する。

2. 研究方法 ～授業概要～

- **テーマ**: 複言語コミュニケーションの基礎
- **対象**: 日本とオーストラリアの大学生 12名
- **使用言語**: 日本語・韓国語・英語の3言語
- **授業形態**: 反転授業(全4回・各90分)、オンライン国際協働型のパイロット授業
- **主な活動**: 自己紹介、質問ゲーム、感情表現、国の紹介
- **実施期間**: 2024年11月23日～12月14日

Introduction to Plurilingual Communication



E-Gift Card
(\$20.00 AUD)



Pilot Class

こんにちは

Hello

Free
of charge

Held via Zoom!

Connecting Japan and Australia via Zoom!
A great opportunity to boost your skills
in just 4 sessions!

안녕하세요

Call for Participants

Recommended for:

- Those who want to thrive on the global stage!
- Those who want to master multiple languages!
- Those who want to fully enjoy the charm of different cultures!

- **Dates:** Nov 23, Nov 30, Dec 7, Dec 14 (All 4 sessions held on Saturdays)
- **Time:** 11:00 AM - 12:30 PM
- **Languages:** Japanese, Korean, English (Beginners are welcome to join.)
- **Capacity:** About 5 participants (if overcapacity, participant numbers may be adjusted.)
- **Eligibility:** Those who can attend all 4 sessions and complete both pre-class and post-class tasks (on-demand)
- **Deadline:** Sunday, November 17th, 5:00 PM
- **Special Offer:** Merlo Coffee E-Gift Card (\$20.00 AUD)
- **Requirements:** A computer with a webcam and microphone
- **Organizer in Charge:** Eunju Kim

Registration



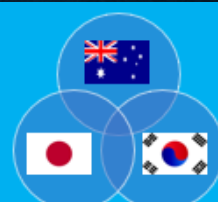
• Professor, Faculty of Information and Media, Hokkaido Information University, Japan
• Visiting Researcher, School of Communication and Arts, The University of Queensland

Sign up now before all spots are taken! Limited seats available.

*Your personal information will be used for communication, course management (like creating participant lists), and statistical analysis. It won't be used for any other purpose.

2024.10.30

複言語 コミュニケーションの基礎



E-Gift Card
(2,000円)



パイロット
授業

こんにちは

Hello

参加費
無料

Zoomで開催!

日本とオーストラリアをZoomでつなぐ!
参加するだけであなたのスキルアップが確実に!

안녕하세요

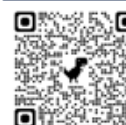
参加者募集

こんな方におすすめ

- 世界を舞台に活躍したい方!
- 複数の言語を自由自在に操りたい方!
- 異文化の魅力を存分に楽しみたい方!

- **日程:** 11/23、11/30、12/7、12/14 (全4回、土曜日開催)
- **時間:** 10:00 - 11:30
- **使用言語:** 日本語、韓国語、英語
- **定員:** 9名程度 (定員超過の場合は、人数を調整することがある)
- **対象:** ・全4回の授業に参加できる方。
・事前・事後授業(オンデマンド形式)にも対応可能な方。
- **申込期限:** 11/17(日) 17:00まで
- **特典:** Digital Starbucks Card Gift (2,000円)
- **受講に必要なもの:** Webカメラ・マイク付きのパソコン
- **主催責任者:** 金 銀珠

申し込み



• 北海道情報大学 情報メディア学部 教授
• オーストラリア クイーンズランド大学 コミュニケーション・芸術学科 客員研究員










お申し込みは今すぐ!

人数に限りがありますので、早めの応募をお待ちしています!

※お申込みの際の個人情報は、ご連絡、講義運営上必要な資料作成(名簿等)、統計的な分析に使用いたします。これらの利用目的以外には、一切使用いたしません。

2024.10.30

2. 研究方法 ～授業設計～

授業前	授業中	授業後
事前学習	授業	事後学習
オンデマンド	リアルタイム	オンデマンド
	  	 
<p>事前テスト</p>  <p>資料による学習 (ビデオ教材など)</p>	<p>復習・発展演習</p>  <p>アクティブラーニング・協働学習</p> <p>【詳細】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複言語・複文化教育 ・使用言語: 日本語、英語、韓国語 ・対象: 多国籍の学習者 ・内容: 自己紹介、質問ゲーム、感情表現、国の紹介 	<p>資料による学習 (ビデオ教材など)</p>  <p>事後テスト フィードバック 評価</p>

2. 研究方法 ～学習効果の測定～


- **事前・事後テストを実施**し、結果を比較
 - 統計分析:「対応のある t 検定」を用いて分析
 - 複言語能力・異文化理解の向上を評価
- **事後アンケートを実施**し、授業の有効性・満足度を分析

3. 授業内容 (Moodle)

[HTTPS://MEC-TECH.EDC.JP/MOODLE/COURSE/VIEW.PHP?ID=2](https://mec-tech.edc.jp/moodle/course/view.php?id=2)

Introduction to Plurilingual Communication

[コース](#) [参加者](#) [評定](#) [コンピテンシ](#)

 ③Lesson1_Pre-study

×

次の条件に合致しない限り利用できません: 活動「②Lesson1_Pre-test」が完了マークされた場合

▼ お知らせ **공지** Announcement

[すべてを折りたたむ](#)

授業の3日前から閲覧できます。授業開始前までに学習してください。

수업 3일 전부터 열람할 수 있습니다. 수업 시작 전에 학습을 완료해 주세요.

You can view it starting three days before the class. Please complete the learning by the start of the class.



アナウンスメント

3. 授業内容 (Moodle: 事前アンケート)

【事前アンケートの目的】

受講生の言語学習経験、異文化理解、学習習慣についての把握

▽ Lesson1 (Nov 23) 自己紹介 자기소개 Self Introductions

Start from 10:00 (JST) 11:00 (AEST)

以下の番号 (①~⑤) に従って進めてください。

아래 번호(①~⑤)에 따라 진행하시기 바랍니다.

Please proceed according to the following numbers ① to ⑤.

①事前アンケート・사전 설문조사・Pre-survey (Required)

【日本人の方はこちら For Japanese participants】

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfCQzTPmgDNrkPV_MH22E57Vlb8II4AXjxF_yy5SPAFe8TWsQ/viewform

【日本人以外の方はこちら For non-Japanese participants】

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd2K7Wlr88LkV_ru5Q8Z4dm4cyUNXsWoMvLzvTc5mXxchElbA/viewform

3. 授業内容 (Moodle: 事前テスト)



②Lesson1_Pre-test

ToDo ▾

②Lesson1_Pre-test の得点を、Lesson受講後の⑤Lesson1_Post-test と比較してみましょう。

②Lesson1_Pre-test 의 점수와 ⑤Lesson1_Post-test 의 점수를 비교해 봅시다.

Compare the scores of ②Lesson1_Pre-test with those of ⑤Lesson1_Post-test after taking the Lesson.

①	選択問題 (単語理解)	⑤	発音クイズ
②	空欄補充	⑥	会話完成クイズ
③	一致クイズ	⑦	文化理解クイズ
④	不一致クイズ		

3. 授業内容 (Moodle: 事前学習)



③Lesson1_Pre-study

授業の3日前から閲覧できます。授業開始前までに学習してください。

수업 3일 전부터 열람할 수 있습니다. 수업 시작 전에 학습을 완료해 주세요.

You can view it starting three days before the class. Please complete the learning by the start of the class.



次の条件に合致しない限り利用できません: 活動「[②Lesson1_Pre-test](#)」が完了マークされた場合

[表示を減らす](#) ^



【Class Materials】 L1 Self Introductions_With Romanization (ローマ字表記付き) XLSX



【Class Materials】 L1 Self Introductions_With Romanization (ローマ字表記付き) PDF PDF

3. 授業内容 (Moodle: 事前学習)

自己紹介1 · 자기소개1 · Self Introduction1

最初に出身地を明確にする自己紹介の例を見てみましょう。

먼저 출신지를 명확히 하는 자기소개 예시를 살펴보자.

Let's start with an example of a self-introduction that explains where you're from.



Hey there. I'm Aki and I'm from Switzerland which is really famous for its beautiful mountains. Thanks.



次へ進む · 다음 페이지로 이동 · Next

発音をローマ字でチェック · 발음을 로마자 표기로 확인하기 · Check pronunciation with Roman letters

Lesson2-1-1 【Beginner level】

簡単な質問を試してみましょう。全部で10パターンあります。チャレンジしてみましょう！
간단한 질문을 해봅시다. 총 10가지 유형이 있습니다. 도전해 봅시다!
Let's try some simple questions. There are 10 different types in total. Give it a try!

趣味 · 취미 · hobby

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 1. 好きな食べ物は何ですか？ | 私の好きな食べ物はオイキムチです。 |
| 2. 좋아하는 음식이 뭐예요? | 제가 좋아하는 음식은 오이 김치예요. |
| 3. What's your favorite food? | My favorite food is Oi kimchi. |

▶ 0:00 / 0:32 ————— 🔊

Go to All Lesson Menus

3. 授業内容 (Moodle: 事前学習_音声記号表記付き授業資料)

<p>Lesson1-9</p>	<p>こんにちは。私はアキです。私の好きな食べ物はフライドチキンです。趣味はゲームです。よろしくお願いします。 Konnichiwa. Watashi wa Aki desu. Watashi no sukina tabemono wa furaido chikin desu. Shumi wa geemu desu. Yoroshiku onegaishimasu. 안녕하세요. 저는 아키텐니다. 제가 좋아하는 음식은 치킨이에요. 취미는 게임이에요. 잘 부탁드립니다. Annyeonghaseyo. Jeoneun Aki-imnida. Je-ga johahaneun eumsig-eun chikin-ieyo. Chwimineun geim-ieyo. Jal butakhamnida. Hi, I'm Aki. My favorite food is fried chicken, and I like gaming in my spare time. Nice to know you all.</p>
<p>Lesson1-10</p>	<p>こんにちは。私はアキです。私の行きたい場所はイタリアです。そこでピザを食べたいです。よろしくお願いします。 Konnichiwa. Watashi wa Aki desu. Watashi no ikitai basho wa Itaria desu. Soko de piza wo tabetai desu. Yoroshiku onegaishimasu. 안녕하세요. 저는 아키텐니다. 가 보고 싶은 곳은 이탈리아예요. 거기서 피자를 먹고 싶어요. 잘 부탁드립니다. Annyeonghaseyo. Jeoneun Aki-imnida. Ga bogo sipeun gos-eun Italia-yeyo. Geogiseo pijareul meokgo sipeoyo. Jal butakhamnida. Hello, I'm Aki. I really want to visit Italy, and I'd like to try eating some pizza there. Thanks.</p>
<p>Lesson1-11</p>	<p>こんにちは。私はアキです。私の好きな飲み物はビールです。それに合う食べ物はフライドチキンだと思っています。よろしくお願いします。 Konnichiwa. Watashi wa Aki desu. Watashi no sukina nomimono wa biiru desu. Sore ni au tabemono wa furaido chikin da to omotteimasu. Yoroshiku onegaishimasu. 안녕하세요. 저는 아키텐니다. 제가 좋아하는 술은 맥주예요. 그것과 잘 어울리는 음식은 치킨이라고 생각해요. 잘 부탁드립니다. Annyeonghaseyo. Jeoneun Aki-imnida. Je-ga johahaneun sul-eun maekju-yeyo. Geugeot-gwa jal eoulrineun eumsig-eun chikin-irago saenggakhaeyo. Jal butakhamnida. Hi, I'm Aki. I'm really into drinking beer and think it goes really well with chicken. Cheers.</p>

3. 授業内容(リアルタイム)

④ Real time lesson 1

Real time lesson with ZOOM meeting will start at 10:00(JST) 11:00(AEST) on 23rd Nov.

<https://us06web.zoom.us/> 

Meeting ID: 

Passcode: 

*Zoom の名前は、フルネーム(ローマ字)+国籍としてください。

*Zoom 이름은 풀네임(로마자) + 국적으로 해주세요.

*Please set your Zoom name to include your full name (in Roman letters) and your nationality.

(Example : Aki Tanaka (Japan))

3. 授業内容(リアルタイム_ZOOM)

- 授業概要の説明(5分)
- アイスブレイク活動(10分)
- 発展レッスン / 拡張授業(30分)
- グループワーク(40分)
- まとめ(5分)



Kahoot!、
Poll Everywhere

3. 授業内容(リアルタイム_ZOOM)

～授業概要の説明～

・コースの目的

- ・ 複言語環境で適応するスキルを養う
- ・ 異文化理解を深める
- ・ インタラクティブな活動やディスカッションを通じて国際的なつながりを築く

・反転授業の特徴

- ・ 事前学習教材を通じて基礎知識を習得
- ・ ライブセッションでは実践的な活動やグループディスカッションに参加
- ・ 自身の経験を共有し、多様な視点から学ぶ

説明は英語で。
→英語が苦手な学生
のために日本語の
ノートを表示。

3. 授業内容(リアルタイム_ZOOM) ～アイスブレイク・拡張授業～



Warm Up

(3) どんな word 하나로 you を表現しますか?

Donna word hanaro you wo hyougen shimasu ka?

takoyaki happy^^
student
geniusbocchi eccentric intj
kawaii cute traveler
outgoing

Powered by Poll Everywhere

(D) 豪州には_____があるため、紫外線が非常に強いです。(K) 호주에는 _____이 있어서 자외선이 매우 강해요. (E)
Australia has a _____ so UV sunlight is very strong. Skip

89 0
Answers

▲ 珊瑚礁 (sangoshō) ◆ 赤外線 (sekigaisen)
● 日焼け止め (hiyakedome) ■ オゾンホール (ozon hōru)

[音楽]

22/31 kahoot.it Game PIN: 8681357

3. 授業内容(リアルタイム_ZOOM) ～グループワーク～

- 単一言語練習(15分):ブレイクアウトルーム内
 - 第1ラウンド:日本語のみ(5分)
 - 第2ラウンド:韓国語のみ(5分)
 - 第3ラウンド:英語のみ(5分)
- 自由会話(15分[ブレイクアウトルーム内]+10分[全体])
 - 日本語・韓国語・英語を自由に混ぜながら、複言語ディスカッションを行う。
 - 授業資料(各言語の表現、単語)や翻訳アプリ、ChatGPTなどのツールを活用しながら、効果的にコミュニケーションを取る。

3. 授業内容 (Moodle: 事後学習_YOUTUBE)



【Class Materials】 授業計画 수업계획 Lesson Plan PDF



3. 授業内容 (Moodle: 事後テスト)



⑤ Lesson1_Post-test

ToDo ▾

Start from 12:30 (JST) 13:30 (AEST) on 23rd Nov.

- テスト項目は事前テストと同じ。
- 事前テストとの違い:
 - ランダム出題設定
 - フィードバック機能の追加
 - 再受験可能

3. 授業内容(雑談) (Moodle/SNS)



雑談 雑담 Chatting

雑談、練習の相談、他のSNS利用の相談など自由に使ってください。

잡담, 연습 상담, 다른 SNS 이용 상담 등 자유롭게 사용하세요.

Please feel free to use it for chatting, discussing practice, or other social networking use.



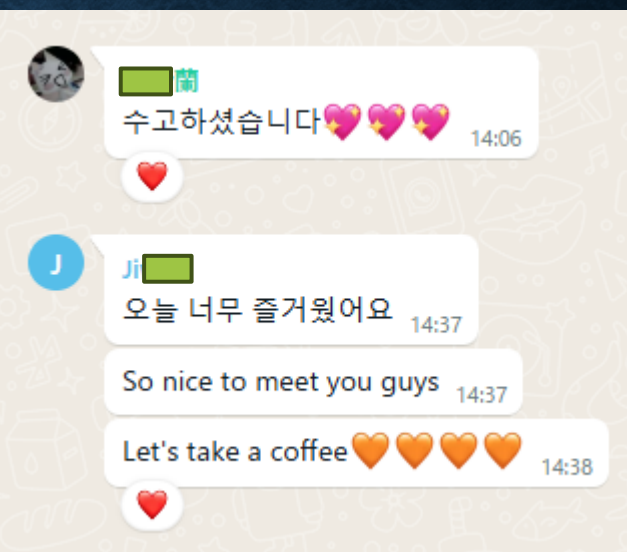
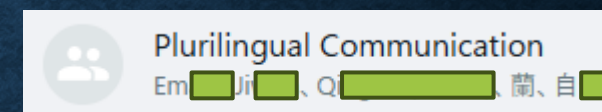
hello

2024年 11月 28日(木曜日) 16:15 - 府 [redacted] の投稿

my name is [redacted]. 1回目の授業出れなくてすみません。

2回目の授業なんですけど、10時30分から動物園に行くので急に車で受けると思います。

죄송합니다.



4. 研究結果と考察 ～事前・事後テストの比較～

- 全体の平均スコア : 6.93 → 8.18
- 統計的に有意な差 : $t(11) = -5.33$, $p = 0.0002$, $d = 1.16$

4. 研究結果と考察 ～事前・事後テストの比較～

【事前・事後テストの統計結果】

- 1回目と4回目のテストで成績向上が顕著。
→オンライン国際協働学習を通じた、複言語・複文化教育の有効性が示唆された。
- 一方、2回目と3回目のテストでは有意差が見られなかった。

→要因

- 学習内容の難易度
- 学習意欲の変動

テスト回数	1回目	2回目	3回目	4回目	全体平均
*事前平均	5.95	8.33	6.55	6.90	6.93
*事後平均	7.50	8.21	7.50	9.52	8.18
t値	-3.22	0.32	-1.43	-4.01	-5.33
自由度(df)	11	11	11	11	11
P値	0.0081	0.7545	0.1807	0.0021	0.0002

(*10点満点) (p<0.05)

4. 研究結果と考察 ～事後アンケートの結果～

複言語能力の向上

- 学習者の多くが本授業を通じて複言語能力の向上を実感し(「非常にそう思う」50% / 「そう思う」33.3%)、異文化理解の深化につながったと回答した。
- 他文化を尊重する意識の向上:「非常にそう思う」91.7% / 「そう思う」8.3%
- 異文化交流への心理的ハードルの低減:「非常にそう思う」75% / 「そう思う」25%
- 複言語学習の継続を希望:「非常にそう思う」91.7% / 「そう思う」8.3%
- クイズやライブ投票、グループワークが積極的な参加を促したとの回答も得られた。

特に
異文化理解の
促進に寄与

学習意欲の
向上

4. 研究結果と考察

- 課題
 - 韓国語の発音が難しい
 - グループワークでの話題設定が難しい
- 今後の改善点
 - 言語サポートの強化
 - ディスカッションガイドの充実

5. まとめと今後の課題 ～まとめ～

本研究を通じて、**オンライン国際協働学習が複言語・複文化教育において有効**であることが明らかになった。**異なる言語環境での交流は、学習者の言語運用能力(複言語能力)を高めるだけでなく、異文化理解(複文化理解)の促進にも寄与することが示された。**

特に顕著

5. まとめと今後の課題 ～今後の課題～

- 学習者の言語的負担の軽減とスムーズなコミュニケーションの促進
 - 発音指導の充実
 - 事前学習コンテンツの工夫
- グループワークの円滑化
 - 明確なディスカッションテーマの設定
 - サポート資料の提供
- 今後の展望
 - 多様な学習者を対象とした長期的な学習効果の検証
 - 持続的なオンライン国際協働学習モデルの構築

参考文献

- コスト D. , ムーア D. , ザラト G. (2011), 姫田麻利子(訳)「複言語複文化能力とは何か」, 『大東文化大学紀要』第 49 号, pp. 249-268.
- Guth, S., & Rubin, J. (2015). "The COIL Institute for Globally Networked Learning in the Humanities." SUNY COIL Center.

★ ご清聴ありがとうございました ★